

4月は出会いの季節ですね。就職や進学などで、新たな仕事との出会い、新たな環境との出会い、新たな学問との出会い、新たな友との出会いが待っています。

出会いは、人と人、人と社会、人と物……などさまざまな領域にわたるでしょう。「出会い」という言葉を聞いただけで、何だかワクワクしてきます。

でも、私にはその「ワクワク」が面倒臭く思えて、出会いを拒んだ時期がありました。そのときの私は「自分はこういう人間だ」という固定観念を持ち、その枠に入らない美術、音楽、衣服、文学などを「今のままの私で充分だ」とシャットアウトしたのです。

時間を無駄にした、と私は後悔しています。毛嫌いなどしないで、目と耳を、いや、脳を外に向かって開きつづけるべきでした。そして今、その間にあえて避けたことども（例えば耽美主義の美術・文学、それに琳派など）を慌てて追いかけています（私が身勝手に排除してきたことどもの何と素晴らしいことか!）。

こんなことがないように、「私には向いていない」とか「私にはわからない」と決めつける前に、何にでも興味を持ってください。

これは人と人の出会いについても言えるかもしれません。

道の駅 石神の丘からのお知らせ

産直 石神の丘 9:00-18:00
TEL 0195-61-1600

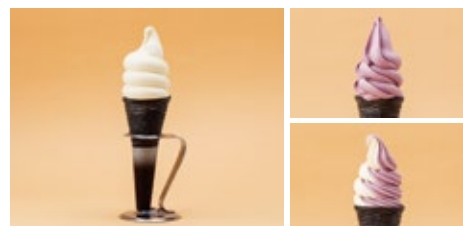
＼ 岩手町産のそば粉・長いもを使用しています /
石神長いもそば



干し麺 200g 324円(税込)

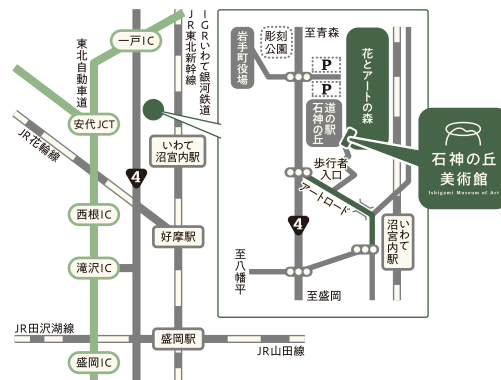
レストラン 石神の丘 10:30-18:00 (L.O.17:30)
TEL 0195-61-1602

＼ 大人気ソフトクリームがリニューアル /
コーンはスタイリッシュなブラックに、そしてよくみるとバナナ、ミックス、ブルーベリー3つのしぼり方にも違いが…!? 各390円です。



石神の丘
美術館
Ishigami Museum of Art

〒028-4307
岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-121-21
TEL 0195-62-1453 FAX 0195-62-1477
開館時間 9:00~17:00 (最終入場 16:30)
休館日 月曜日 (月曜日が祝日の場合その翌日)
年末年始 (12/29~1/3)



Ishibi



Ishigami Museum of Art

石神の丘美術館通信 イシビ

2025. 4 Vol.255



三沢 厚彦 《Bird 2020-01B (ミミズク)》

石神の丘美術館の野外エリア〈花とアートの森〉には、24点の彫刻作品とデザイン遊具が展示されています。エリア内でもっとも高い石神山山頂(326m)に鎮座するかのごとく佇んでいるのが、彫刻家・三沢厚彦さんが手がけたブロンズ作品《Bird 2020-01B(ミミズク)》です。山頂へつながらる階段の雪もとけ、なんとなく体を動かしたくなってきた今日この頃。《花とアートの森》をぐるりと一周して、ミミズクとの再会を楽しむのもまた良し、ですね。

柴田真樹 版画コレクションⅢ

ルオーに魅せられて 版画に魅せられて

会 期：2025年 4月19日(土)～ 6月1日(日)
9:00～17:00 (最終入場16:30)

休 館 日：月曜日(4月28日、5月5日は開館)、5月7日(水)

観覧料金：一般 300円／高校生以下無料
＊〈花とアートの森〉共通観覧券は一般 700円

岩手県岩手郡沼宮内町(現岩手町)出身で、戦後間もない1946年、青森県八戸市三日町に「富士画廊」を開き棟方志功らとの交流を深めた父・正一氏の影響を受け、自身も新聞社に勤めるかたわら美術品収集を行ってきた、柴田真樹氏(1948年青森県八戸市生まれ)の版画コレクションを紹介します。

2022年春に開催した第1回展では、ジョルジュ・ルオーの版画集『ミセレーレ』を中心に国内外の版画作品を展示。第2回展では、ルオーの『「悪の華」のために版刻された14図』、ルオーより前の時代、レンブラント、ゴヤ、ミレー、ルノワールらの版画を紹介しました。

最終回となる第3回展では、アンブロワーズ・ヴォラール(1866-1939)のテキストにルオーが挿絵を描いた版画集『ユビュおやじの再生』、ルオーの師モローの版画や日本の近現代版画を紹介します。

【柴田 真樹 氏 プロフィール】

1948年、青森県八戸市生まれ。八戸市立柏崎小学校卒業後、東京に転居。父・正一が集めた棟方志功の版画や美術品があり、若い絵描きや、版画家たちがあつまり、飲み、語り、泊まるといった雰囲気の家で育つ。

東京都立新宿高等学校、國學院大學文学部史学科卒業。1970年田無市役所に就職、翌年朝日新聞記者に転職し、全国転勤をしながら勤務。福岡・西部本社勤務時代に備前焼に目が留まり作品収集をはじめ。運動部に異動後は市民スポーツ全般を取材。東京本社勤務以降は、気にとまったルオーの版画などを収集。



ギュスターヴ・モロー 《出現》

関連イベント

かんたん ☆ 版画体験

5月5日(月・祝) 13:30～15:00

美術館ホール／随時受付／参加無料

版画への理解を深めるため、簡単な技法で版画をつくってみましょう。所要時間15分程度。希望者が多い場合、お待ちいただくことがあります。
(講師：石神の丘美術館学芸員)

ガーデンサポーター募集

石神の丘美術館 野外展示エリア〈花とアートの森〉で、楽しみながらボランティア活動をしてみませんか。ガーデナーと作業しながら学んだ技術は、家のお庭造りにもきっと役立ちますよ。

作業日時：5～11月の毎月第3水曜日 ※初回 5月21日(水)
9時30分美術館ホール集合～12時ごろまで

募集定員：15名(先着順受付)

作業内容：〈花とアートの森〉に設置するプランターの寄せ植えや花苗の移植、ラベンダーやアジサイ等、小低木の手入れなど、季節に応じたガーデン作業を行います。

お申し込み・お問い合わせ：

4月19日(土) 9:00から電話または来館窓口で受付します

石神の丘美術館 tel.0195-62-1453 fax.0195-62-1477



昨年度の活動の様子

日本野鳥の会 会員のガイドでまわる

石神の丘 野鳥観察会

開催日時：2025年 4月26日(土) 9:00～11:00 ※小雨決行

集合場所：石神の丘美術館 チケットカウンター前

参 加 費：500円(保険料、ガイド料)

＊別途〈花とアートの森〉入場料が必要です

＊年間パスポートをお持ちの方は忘れずにお持ちください

＊友の会会員の方は会員証をお持ちください

申込期間：4月19日(土)～24日(木)まで 電話または窓口にて受付

＊先着20名程度／受付時間は休館日をのぞく9:00～17:00

野鳥観察会終了後、美術館アトリエ棟にて昼食会を開催します
参加費は別途500円です どうぞご参加ください

お申し込み・お問い合わせ：石神の丘美術館 tel.0195-62-1453



美術館からのお知らせ

● 4月8日(火)～18日(金)、野外展示エリア〈花とアートの森〉のメンテナンスと企画ギャラリーの展示替えのため全館休館します ※4月7日(月)、14日(月)は通常休館日です

● 4月19日(土)より、野外展示エリア〈花とアートの森〉は夏期料金で開館します